

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年9月21日(2006.9.21)

【公開番号】特開2005-60284(P2005-60284A)

【公開日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【年通号数】公開・登録公報2005-010

【出願番号】特願2003-291308(P2003-291308)

【国際特許分類】

**C 0 7 K 1/30 (2006.01)**

【F I】

C 0 7 K 1/30

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月9日(2006.8.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アクリルアミド、2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸、メタクリルジメチルアミノエチルメチルクロライド塩の群から選択される少なくとも1種のモノマーを含むゲル前駆体溶液を重合して得られるゲル状物に塩化ナトリウムが保持されている蛋白質結晶化用ゲル。

【請求項2】

ジメチルアクリルアミドを含むゲル前駆体溶液を重合して得られるゲル状物に2-メチル-2,4-ペンタンジオールが保持されている蛋白質結晶化用ゲル。

【請求項3】

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸を含むゲル前駆体溶液を重合して得られるゲル状物にリン酸ナトリウム/カリウム塩が保持されている蛋白質結晶化ゲル。

【請求項4】

メタクリルジメチルアミノエチルメチルクロライド塩を含むゲル前駆体溶液を重合して得られるゲル状物に、硫酸アンモニウムが保持されている蛋白質結晶化用ゲル。

【請求項5】

アクリルアミドを含むゲル前駆体溶液を重合して得られるゲル状物に、マロン酸ナトリウムが保持されている蛋白質結晶化用ゲル。

【請求項6】

ポリオキシエチレンモノアクリレートを含むゲル前駆体溶液を重合して得られるゲル状物にポリエチレングリコール6000が保持されている蛋白質結晶化用ゲル。